2022年度　事業報告書

2022年4月　1日から

2023年3月31日まで

福島県西白河郡矢吹町本町216番地

公益財団法人　会　田　病　院

2022年度　事業報告書

はじめに

2022年度の１年間を振り返ると、感染力が極めて強いオミクロン株が主流となった第６波～第８波と度重なる感染拡大、又、歴史的な高インフレと金融引き締め、ウクライナ危機などで世界経済は停滞し、大変厳しい１年であった。

夏場以降、経済活動がやや正常化する中でも、高インフレが続き、欧米など多くの国・地域では厳しい金融引き締めを余儀なくされた。

他方、中国・上海市などで長期間実施された厳しいロックダウン（都市封鎖）は同国の経済活動を大幅に抑制しただけでなく、グローバルサプライチェーンの混乱ももたらした。

日本の成長率の低下は主要国と同様だが、経済活動の正常化の遅れや経済活動の停滞感は強かった。

当法人もオミクロン株の拡大の中、救急応需率の向上に努力しながら、感染対策にも最大限の努力をしてきたが、昨年11月上旬と本年年初の2回に渡る院内クラスターを経験し、感染対策の重要性と困難性を改めて痛感した。

又、令和3年2月13日震度5強、令和４年3月16日震度5強、2回に渡る大型地震により、建物の多額の修繕費用の捻出を余儀なくされ、改修工事は１年半以上に及んだ。

コスト面では、電気料金の高騰、物価全般の高騰による病院コストの上昇、同時に職員生活への影響も懸念され、先行きが非常に不透明な１年間であった。

しかしながら、当法人は、いかなる状況下においても、限られた人的資源を有効活用し、強固な経営基盤の維持に努め、定款に定める内容を推進する使命がある。

来年度は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行され、経済活動の正常化が急がれるが、今後も救急応需率の向上に努め、感染対策を継続し、地域医療に貢献して参る所存である。

１．定款に定める事業内容

① 救急医療及び地域に不可欠な医療を提供する事業
② がん治療等、高度先進医療を提供する事業
③ 胸部疾患に関する事業
④ 予防医療活動並びに健康増進を啓蒙する事業
⑤ 訪問診療・訪問看護を提供する事業
⑥ 通所リハビリテーション事業
⑦ 老人及び障害者等へ介護・療養の環境を提供する事業
⑧ 保健・医療・福祉に関わる専門職の資質向上を支援する事業
⑨ 医師及び看護師その他医療従事者の育成事業
⑩ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

２.職員に関する事項

〇2023 年 3 月 31 日現在の職員数は次の通りである。

・総職員数　350 名
・常勤職員　282 名　（平均年齢 40.6 歳・平均勤続年数　8.7 年）
　男　性　89 名　（平均年齢 40 歳）
　女　性 193 名　（平均年齢 40.9 歳）

常勤内訳：理事 1 名・医師 12 名・看護師 77 名・准看護師 23 名
介護支援専門員 4 名・介護福祉士 33 名・ヘルパー8 名
看護助手 2 名・薬剤師 6 名・臨床検査技師 7 名
診療放射線技師 5 名・理学療法士 24 名・作業療法士 14 名
言語聴覚士 5 名・臨床工学技士 6 名・管理栄養士 3 名
医療ソーシャルワーカー2 名・医療事務 17 名
医師事務作業補助者 1 名・ 一般事務 26 名
ボイラー技士 2 名・運転手 2 名・ その他補助者 2 名

・非常勤職員 68 名
非常勤内訳：医師 47 名・看護師 6 名・准看護師 1 名・介護福祉士 2 名
ヘルパー3 名・臨床検査技師 1 名・管理栄養士 1 名
一般事務 1 名・ボイラー技士 1 名・運転手 3 名
その他補助者 2 名

３．部門別事業報告

① 病院部門

当法人は、定款に定める事業内容を念頭に地域医療、救急医療に貢献することを目標に取り組んできた。

オミクロン株が猛威の中、地域住民へのワクチン接種率の向上に向けて、所管行政と綿密な協力体制をとり、集団接種、個別接種ともに主導的に対応した。

病院としては、発熱外来を継続実施し、積極的に検査実施に努め、年間実績は発熱外来受診者数 5,431 名、院内 PCR 検査 5,936 件外注 106 件、合計 6,042 件、抗原検査は院内のみで 1,441 件、両検査合計 7,483 件を実施した。陽性は 2,205 件（陽性率 29.4%）であった。

又、院内の感染対策を強化し、外来トリアージを終日実施、全職員並びに家族への感染対策の啓蒙も強化したが、昨年 11 月、今年の 1 月 2 回に渡り、院内クラスターが発生した。一時的に入院、救急応需の制限をかけたが、早期の制限解除に向けて可能な限りの体制構築を図った。

人事面では、１年間を通じて、継続的な医師確保の為、自治医科大学との地域医療講座開設に向けて取り組み、西白河地方市町村会との協議を行い、自治医科大学と 2023 年 3 月に西白河地方地域医療連携学寄附講座開設を合意、2023 年 4 月 1 日契約締結の運びになった。派遣医師は常勤医師 2 名となる。

県南保健事務所の立入検査が 10 月 25 日に実施されたが、文書での指摘・指導事項はなく、口頭指導のみ概ね良好の評価を頂いた。

職員の資質向上については、各委員会や各部署職員が医療の質の確保・改善、医療事故防止等へ意欲的に取組み、39 件の実績が報告された。

【外来部門】

外来部門は、前述の発熱外来の実施、PCR 検査、抗原検査等の実施により、新患数が増加（前年対比 131.3%）、1 日平均患者数（前年対比 105.2%）と増加した結果、外来稼働額は、前年対比＋約 90 百万となった。

【入院部門】

入院患者数の目標 1 日平均 155 名に対し、実績 152.5 名（前年対比 2.9 名減少）11 月、1 月に発生した院内クラスターの影響もあり目標を達成できなかった。

しかしながら、4 病棟（一般病棟）の入院単価の向上により、入院稼働額では、前年対比＋約 22 百万となった。

病院（外来/入院）

	2022 年度	2021 年度	前年比
外来患者総数	72,405 名	68,772 名	105.2%
1 日平均	246.3 名	233.9 名	105.2%
新患者数	12,702 名	9,671 名	131.3%
入院患者総数	55,672 名	56,737 名	98.1%
1 日平均	152.5 名	155.4 名	98.1%
新入院患者数	1,206 名	1,332 名	90.5%
退院患者数	1,200 名	1,337 名	89.7%

【救急搬送数】

802 名（前年度比 47 名増加）、救急応需率も目標 70%に対して、71.9%（対前年比 2.9%減少）となり、前年度を上回ることはできなかったが、二次救急病院の役割を高め積極的な受け入れに取り組んだ。

救急搬送診療応需件数

	要請件数	うち応需件数	応需率
白河広域圏 （内 矢吹町）	904 件 （284 件）	682 件 （238 件）	75.4% （83.8%）
須賀川地方広域圏他	202 件	113 件	55.9%
合計	1,106 件	795 件	71.9%

【健診センター】

人間ドック延人数目標 1,586 名に対し実績 1,675 名（前年比 116 名増）

一般健診は延人数目標 6,144 名に対し実績 5,888 名（前年比 14 名減）

全体人数は延人数目標 7,730 名に対し実績 7,563 名（前年比 102 名増）

今期は特に人間ドックの増加に努め、目標を達成することができた結果、健診収入全体では、約 9 百万の増収となった。

人間ドック及び各種健診・保健指導実績

健　診　内　容	2022 年度	2021 年度	前年比
日本病院会指定による二日人間ドック	9 名	7 名	128.5%
日本病院会指定による一日人間ドック	1,666 名	1,552 名	107.3%
一般事業所健診	5,666 名	5,714 名	99.1%
白河市、西白河郡住民健診	222 名	188 名	118.0%
計	7,563 名	7,461 名	101.3%

特定保健指導（6 事業所）	124 名	152 名	81.5%
産業医訪問事業所数	15 事業所訪問を実施		

【血液透析センター】

透析患者数は延人数目標 10,000 名に対し 10,365 名（前年比 339 名増）

1 日平均透析患者数は 66.2 名（前年比 2.1 名増）

外来 56.7 名（前年比 2.9 名増）　入院 9.5 名（前年比 0.7 名減）

院内新規透析患者 7 名（前年比 4 名増）

他院からの紹介患者 15 名（前年比 6 名増）

② すみれ訪問看護ステーション

看護師 3.5 名、リハビリ 3 名体制で訪問を実施。

目標は看護師、リハビリ共に 1 日平均訪問人数 11 名とし実績は、看護師 10.6 名（前年比 0.4 名増）、リハビリは 10.8 名（前年比と同じ）となった。利用者実人数は目標月 80 名に対し 93 名(前年比 2 名増)であった。

実人数は増加したが、終末期の患者さんも多く、訪問開始後短期間で終了することが多々あった為、大幅な実績増には繋がらなかった。新型コロナ関連でスケジュールが組めないこともあったが、感染防止マニュアルを順守し、利用者・スタッフともにコロナ感染者は発生しなかった。

実績

	2022 年度	2021 年度	前年比
延利用者数	6,321 名	6,248 名	101.1%
1 日平均利用者数	21.4 名	21.1 名	101.4%

③ すみれ介護相談センター

ケアマネージャー4 名体制で事業を実施。

目標は月平均利用者数 128 名に対し実績が 129.2 名（前年比 13.8 名増）新規利用者は 55 名（前年比 8 名増）、終了利用者数は、50 名（前年比 9 名増）であった。目標人数は達成できたが、介護度が低い利用者が多い為、訪問診療、看護等の自事業所に紹介できない状況がある。今後は院内退院患者への病棟訪問や連携を強化し利用者増に努めていく。

実績

	2022 年度	2021 年度	前年比
延利用者数	1,550 名	1,386 名	111.8%
1 日平均利用者数	5.2 名	4.6 名	113.0%

④ 会田病院指定居宅療養管理指導事業所

医師４名、看護師１名体制で事業を実施。

目標訪問件数を 60 件/月とし開始した。実績は月平均 55 件(前年比 9.5 件減)で月平均新規利用者は 2.5 名(前年比 0.7 名減)であり目標を達成できなかった。

件数が減少した原因としては、他往診施設の開設や、利用患者の施設入所が影響したと考えられる。今後は院内からの新規患者獲得に向け連携を強化し患者増に努めていく。

実績

	2022 年度	2021 年度	前年比
延利用者数	661 名	753 名	87.7%
１日平均利用者数	3.4 名	4.1 名	82.9%

⑤ 会田通所リハビリテーション

介護士９名　リハビリ７名体制にて事業を実施。

目標１日利用者数を 36.9 名（1 日コース 30.5 名、短時間 6.4 名）とし開始した。実績は 37.0 名（1 日コース 30.8 名、短時間 6.2 名）であった。全体での目標利用者数は達成したが、短時間利用者数が達成できなかった。2022 年度は利用者の維持に努め月平均新規利用者数は 6.1 名（前年比 0.5 名増）で終了は 5.6 名（前年比 1.6 名増）であった。

今後も利用者の維持が課題であり、他事業所と連携を強化し取り組んでいく。

実績

	2022 年度	2021 年度	前年比
延利用者数	10,916 名	10,819 名	100.8%
1 日平均利用者数	37.0 名	36.8 名	100.5%

４．重要な契約に関する事項

当事業年度において

（１） 重要な工事の発注契約

・リハビリテーション棟空調機更新工事　35,200,000 円

・2022 年 3 月 16 日発生福島県沖地震被害修繕工事　61,193,000 円

５．役員会等に関する事項

2022 年度の定例理事会・評議員会等は、次の通り開催した。

（1）理 事 会

○ 定　期

① 開催日　　みなし決議日 2022 年 5 月 26 日（木）

② 議決事項　　第 1 号議案　　2021 年度事業報告承認の件

第 2 号議案　　2021 年度決算報告承認の件

第 3 号議案　　定時評議員会招集の件

○ 定　期

① 開催日　　2023 年 3 月 24 日（金）

② 開催場所　　会田病院 3 階講義室

③ 議決事項　　第 1 号議案　　2023 年度事業計画案承認の件

第 2 号議案　　2023 年度収支予算案承認の件

第 3 号議案　　2023 年度借入限度額案承認の件

第 4 号議案　　2022 年度特定資産取得計画案承認の件

（2）評 議 員 会

○ 臨　時

① 開催日　　みなし決議日 2022 年 4 月 11 日（月）

② 議決事項　　第 1 号議案　　会田病院ヘルパーサービス廃止の件

第 2 号議案　　定款の変更について

○ 定　期

① 開催日　　みなし決議日 2022 年 6 月 3 日（金）

② 議決事項　　第 1 号議案　　2021 年度決算報告承認の件

第 1 号報告　　2021 年度事業報告の件

（3）業務監査・会計監査に関する会議

①2021 年度　監事監査

開催日　　2022 年 5 月 13 日（金）

開催場所　　会田病院　3 階講義室

内　容　　業務監査、会計監査など

（4）その他

常勤理事による常任理事会を偶数月の第4金曜日に開催した。

6．その他公益事業報告

（ア）育英事業

奨学金交付状況

○ 2022年度の奨学生は、次の通りである。

・国際医療看護福祉大学校 看護学科通信課程　　5名

・那須看護専門学校　　2名

（イ）公衆衛生協力事業

○ 社会福祉法人へ診療協力を実施した。

・社会福祉法人　恵愛福祉会　特別養護老人ホーム　寿光園

・社会福祉法人　創世福祉事業団　特別養護老人ホーム　大信　聖・虹の郷

・社会福祉法人　創世福祉事業団　特別養護老人ホーム　表郷　聖・オリーブの郷

○ 矢吹町内小中高等学校6校、幼稚園・保育園5施設の内科健診、眼科健診を実施した。

○ 献血事業協力のため 福島県赤十字血液センター及び矢吹町と協議し、年に2回献血協力を実施した。

実施日　2022年10月26日　9名参加

2023年3月8日　8名参加

（ウ）研究研修事業

医療従事者等の実習生を受け入れた。また、関連大学に研究費の助成を実施した。

・関連大学へ研究助成　　3件　　1,400,000 円

○ 消防署救急医療実習受入状況

実　習　内　容	人　数
白河地方広域市町村圏消防本部 救急救命士資格取得後就業前の病院研修	9 名

○ 看護学生等の実習受入状況

職　種	学　校　名	人　数
看護学生	国際医療看護福祉大学看護学科	2 名
薬学生	奥羽大学	1 名
管理栄養士	郡山女子大学	1 名
リハビリテーション科学生	国際医療看護福祉大学校	1 名
	仙台青葉学院短期大学	2 名
	山形医療技術専門学校	2 名
	医療創生大学	2 名
	東北福祉大学	2 名
	新潟医療福祉大学	1 名
医療事務	国際ビジネス公務員大学校	1 名

○ 教育研修事業（階層別研修を含む）　（人事関係）

開催日		研修名	参加人数
2022 年	4 月　4 日	新入職員（新卒者）研修	16 名
	4 月　4 日	新入職者オリエンテーション	23 名
	7 月　1 日	中途採用者オリエンテーション	7 名
	7 月　8 日	ハラスメント研修	24 名
	7 月 29 日	ハラスメント研修	19 名
	8 月 10 日～ 9 月 30 日	（オンライン）ハラスメント研修 ※動画視聴	193 名
	10 月　4 日	中途採用者オリエンテーション	5 名
2023 年	3 月 31 日	新入職員（新卒者）研修	15 名
	3 月 31 日	新入職員オリエンテーション	20 名

○ 救急医療研修

開催日	研修内容	参加人数
12 月 29 日	日本救急医学会認定 「ICLS（蘇生トレーニング）研修」	9 名

○ 医療安全

医療安全院内企画研修（全職員対象）

開催日	研修内容	参加人数
6 月 27 日～ 7 月 26 日	e ラーニング視聴「みんなでつくり、みんなで根づかす医療安全文化」	298 名 受講率 97%
1 月 27 日～ 2 月 20 日	e ラーニング視聴「SNS 時代に知っておきたい医療職の情報伝達心得」	272 名 受講率 97.8%

医療安全研修（院外）

開催日		研修名	参加人数
2022 年	6 月 24 日～ 25 日	医療安全管理者養成講習会 1 クール	1 名
	8 月 27 日～ 28 日	医療安全管理者養成講習会 2 クール	1 名
	9 月 28 日	医療安全管理者交流会 「医療事故再発防止に関する取り組み」	1 名
	12 月 2 日～ 3 日	医療安全管理者養成講習会 3 クール	1 名
2023 年	2 月 18 日	医療事故調査制度に関するセミナー	1 名
	2 月 28 日	福島県地域保健福祉活動推進研修会 「患者と医療者が稼働する医療を目指して」	1 名

○ 感染対策

ICS（感染制御スタッフ）3 名（平成 21 年、25 年、28 年取得）

月 1 回の感染対策委員会、感染リンク部会、週 1 回感染対策チーム（ICT）で感染に対する指導、教育を行った。また、白河厚生総合病院での合同カンファレンスに年 4 回参加した。医師、臨床検査技師、薬剤師、看護師の 4 名が参加し感染情報の共有に努めた。

感染対策研修（全職員対象）

開催日	研修内容	参加人数
8 月 1 日～ 8 月 29 日	1.PPE 着脱動画視聴 2.PPE 着脱実践	288 名 受講率 95.4%
2 月 1 日～ 2 月 28 日	e ラーニング視聴 「標準予防策（院内で取り組もう）」	296 名 受講率 99.7%

7．設備改修工事等報告

2022 年度に実施した工事は、以下の通りである。

○リハビリテーション棟空調機更新工事

○2021 年 2 月 13 日発生福島県沖地震被害による復旧工事（2020 年度からの継続）

○2022 年 3 月 16 日発生福島県沖地震被害による復旧工事

8．労使関係報告

○ 令和 5 年 4 月 1 日から施行の以下の規則に関する改定を行った。

就業規則

就業規則（パートタイム）

給与規定

育児・介護休業に関する規則

9．庶務事項報告

○ 2022 年度の外部団体並びに当法人からの職員に対する表彰は、次の通りである。

2022 年度　福島県

各種功労者知事表彰（保健衛生）1 名　会田 征彦

2022 年度　矢吹町商工会

優良従業員表彰　　2 名

2022 年度　永年勤続者表彰式（当法人）

永年勤続表彰	30 年	1 名
永年勤続表彰	20 年	1 名
永年勤続表彰	10 年	7 名

１０．その他報告

2022 年	4 月 1 日	新入職員入社式並びに辞令交付式
	5 月 18 日	全国健康保険協会管掌健康保険及び厚生年金保険被保険者の資格及び報酬等の立入調査
	6 月 8 日	医療施設災害復旧補助金実地調査
	7 月 6 日	矢吹小学校見学実習
	9 月 12 日	医療安全対策地域連携加算に係る会議
	9 月 28 日	自衛消防訓練
	10 月 19 日	秋季総合自衛消防訓練
	10 月 24 日	県南保健所「2022 年度立入調査」
	12 月 23 日	クリスマスプレゼント配布を各病棟にて実施
2023 年	1 月 4 日	新年会・永年勤続表彰式
	2 月 4 日	奨学生説明会
	3 月 29 日	防災訓練